

フルフェナム酸アルミニウム 125mg 錠

溶出試験 本品 1 個をとり，試験液にラウリル硫酸ナトリウムの崩壊試験法の第 1 液溶液 (3 200) 900mL を用い，溶出試験法第 2 法により，毎分 75 回転で試験を行う．溶出試験開始 90 分後，溶出液 20mL 以上をとり，孔径 0.45 μ m 以下のメンブランフィルターでろ過する．初めのろ液 10mL を除き，次のろ液 2mL を正確に量り，ラウリル硫酸ナトリウムの崩壊試験法の第 1 液溶液 (3 200) を加えて正確に 20mL とし，試料溶液とする．別にフルフェナム酸アルミニウム標準品を酸化リン () を乾燥剤として 80 で 2 時間減圧乾燥し，その約 0.055g を精密に量り，エタノール(99.5)に溶かし，正確に 200mL とする．この液 5mL を正確に量り，ラウリル硫酸ナトリウムの崩壊試験法の第 1 液溶液 (3 200) を加えて正確に 100mL とし，標準溶液とする．試料溶液及び標準溶液につき，吸光度測定法により試験を行い，波長 290nm における吸光度 A_T 及び A_S を測定する．
本品の 90 分間の溶出率が 80% 以上のときは適合とする．

フルフェナム酸アルミニウム ($C_{42}H_{27}AlF_9N_3O_6$) の表示量に対する溶出率 (%)

$$= W_S \times \frac{A_T}{A_S} \times \frac{1}{C} \times 225$$

W_S : フルフェナム酸アルミニウム標準品の量 (mg)

C : 1 錠中のフルフェナム酸アルミニウム ($C_{42}H_{27}AlF_9N_3O_6$) の表示量 (mg)

フルフェナム酸アルミニウム標準品 日本薬局方外医薬品規格「フルフェナム酸アルミニウム」．ただし，乾燥したものを定量するとき，フルフェナム酸 ($C_{14}H_{10}F_3NO_2$) 95.0 ~ 97.0% ，アルミニウム (Al) 3.0 ~ 3.4% を含むもの．

フルフェナム酸アルミニウム 250mg 錠

溶出試験 本品 1 個をとり，試験液にラウリル硫酸ナトリウムの崩壊試験法の第 1 液溶液（1 : 40）900mL を用い，溶出試験法第 2 法により，毎分 75 回転で試験を行う．溶出試験開始 90 分後，溶出液 20mL 以上をとり，孔径 0.45 μ m 以下のメンブランフィルターでろ過する．初めのろ液 10mL を除き，次のろ液 1mL を正確に量り，ラウリル硫酸ナトリウムの崩壊試験法の第 1 液溶液（1 : 40）を加えて正確に 20mL とし，試料溶液とする．別にフルフェナム酸アルミニウム標準品を酸化リン（ ）を乾燥剤として 80 $^{\circ}$ C で 2 時間減圧乾燥し，その約 0.055g を精密に量り，エタノール（99.5）に溶かし，正確に 200mL とする．この液 5mL を正確に量り，ラウリル硫酸ナトリウムの崩壊試験法の第 1 液溶液（1 : 40）を加えて正確に 100mL とし，標準溶液とする．試料溶液及び標準溶液につき，吸光度測定法により試験を行い，波長 290nm における吸光度 A_T 及び A_S を測定する．本品の 90 分間の溶出率が 80% 以上のときは適合とする．

フルフェナム酸アルミニウム（ $C_{42}H_{27}AlF_9N_3O_6$ ）の表示量に対する溶出率（%）

$$= W_S \times \frac{A_T}{A_S} \times \frac{1}{C} \times 450$$

W_S ：フルフェナム酸アルミニウム標準品の量（mg）

C ：1 錠中のフルフェナム酸アルミニウム（ $C_{42}H_{27}AlF_9N_3O_6$ ）の表示量（mg）

フルフェナム酸アルミニウム標準品 日本薬局方外医薬品規格「フルフェナム酸アルミニウム」．ただし，乾燥したものを定量するとき，フルフェナム酸（ $C_{14}H_{10}F_3NO_2$ ）95.0 ~ 97.0%，アルミニウム（Al）3.0 ~ 3.4% を含むもの．